

現地映像から考える戦争と平和 イラク・シリア・ウクライナ・広島

日時 9月3日(土) 13:30~15:30

会場 オンライン (ZOOM)

講師 玉本英子さん (映像ジャーナリスト、アジアプレス所属)

紛争の続く中東、脅威にさらされるウクライナ…。同じ青い空の下で、
過酷な状況に暮らす子どもや人びとがいます。

映像ジャーナリスト玉本英子さんが、
現地の取材映像を見せながら、分かりやすく伝えます。
戦争の現実と平和について考えてみませんか？



シリア内戦で2度避難民になったロジさん。
やっとウクライナの首都キーウへ逃れたが、
ロシア軍の侵攻で、再び難民となってしまっ
た。
写真はキーウを去る日に、通りで自撮り。
(2022年2月26日 本人撮影)



シリアラッカで。米軍のIS掃討作戦で
自宅は攻撃され、ファトマさんは母、
姉妹3人と自分の右足を失った。
(2019年10月 玉本撮影)



2014年夏、過激派組織ISによって、シリアに拉致されたが、イラクへ戻れたヤズディー教徒の一家。父は殺害、母は強制結婚させられ、兄弟3人はISの戦闘訓練所へ入れられた。写真左から二人目は玉本さん。
(2019年11月イラクで通訳撮影)

玉本英子さん

デザイン事務所勤務を経て、1994年よりアジアプレスに所属。アフガニスタン、シリア、コソボ、ミャンマーなど紛争地域を中心に取材、テレビのニュース特集などで報告。2001年以来、イラク取材は20回を超える。2004年ドキュメンタリー映画「ザルミーナ・処刑された女性を追って」を監督。共著多数。第54回ギャラクシー賞、報道活動部門の優秀賞受賞など。



講演会当日スケジュール

13:15 入室
13:30~15:00 講演
15:00~15:30 質疑応答&交流会

参加費：無料

対象：小学生以上

お申し込み方法

お名前とメールアドレスを広島県ユニセフ協会までお知らせください。前日までに招待リンクをお送りします(先着50名)。

Mail : unicef-hiroshima_06@theia.ocn.ne.jp

上記のQRコードからもお申込みいただけます。

広島県ユニセフ協会 〒730-0802 広島市中区本川町2-6-11第7ウエノヤビル5F

Tel & Fax 082-231-8855

Mail unicef-hiroshima_06@theia.ocn.ne.jp

HP www.unicef-hiroshima.jp

Facebook www.facebook.com/hiroshimaunicef/

事務所開所時間 月~金 10:00~16:00 土日祝はお休みです。

出前授業、イベント等で不在にすることがあります。来所の際は事前にご連絡をお願いします。